

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

日本の企業がイノベーションを起こせない理由

マイケル・クスmano (米マサチューセッツ工科大学教授)

- 20 世紀初め、東京大学の大河内正敏教授が理化学研究所所長となり、研究所の成果を工業化して発展させ、リコーなどが生まれた「日本の起業の歴史」をつぶさに研究した。つまり、日本には優れた起業の長い歴史がある。言うまでもなく、優れた起業はイノベーションと表裏一体だ。
- では日本から起業家精神が失われてしまったのは、なぜか。私は大企業が大成功し過ぎたからだと考える。大卒者が皆大企業に就職したがる。実際、大企業は日本経済を仕切っているから、気持ちは分かる。サプライチェーンも強固だ。大企業が川下までスキなく囲い込んでいるので、イノベーション力を秘めた新興企業が多数起業する機会も減り、産業全体としてもイノベーションが起きにくい。
- 大企業に優秀な人材が集まるのはある意味避けられない。だとすれば、日本を代表する大企業に集まる人材の意識を刷新するしかない。私は、日本の将来にとって重要なことの一部は、大企業に勤める人や社内エンジニアに、起業家精神を植え付けることだと信じるようになった。起業家精神が備われば、新卒で大企業に就職した人材も、創造的に新規事業開発に取り組めるようになる。日本で大卒者を起業家にしたり、新興企業に就職させたりするのは、文化的・社会的プレッシャーが強過ぎる。

(参考:「日経ビジネス」2019 年 7 月 15 日号)

経営者のための危機管理

赤字決算と行政処分 (野村HD)

- 対面販売という旧来型ビジネスに依存していた証券会社で業績不振が表面化した。象徴する存在だが、2019 年 3 月期で 10 年ぶりの赤字 (1004 億円) に追い込まれた野村ホールディングス (HD) だ。あるアナリストは「野村証券の顧客の大半は 70 歳以上といわれるが、金融庁は 75 歳以上への証券商品の勧誘は慎重にしろと言う。これだけでも野村の株を買う材料がない」と冷酷な評価をする。
- 東京証券取引所の市場区分見直しを巡り、金融庁が野村HDに業務改善命令を出したことで信用は地に落ちた。くだんの有識者懇談会に参加していた野村総合研究所の研究员が、懇談の内容を野村証券のストラテジストに耳打ち。これが情報漏えいだと見なされ、厳罰が下った。赤字決算と行政処分というダブルパンチの野村HDについて、ある競合証券会社の幹部は「野村争奪戦が起こるのではないか」とやゆする。

(参考:「週刊ダイヤモンド」: 2019 年 7 月 6 日号)

ワンポイント経営アドバイス

リーダーに必要な 6 つの能力

野中 郁次郎 (一ツ橋大学名誉教授)

- リーダーは組織的な知識創造を推進しながら、適時に最良の判断を下さなければならない。そのために必要な知識が「実践知」だ。実践知を持つリーダーは、①善い目的をつくる能力、②ありのままの現実を直観する能力、③場をタイムリーに作る能力、④直観の本質を物語る能力、⑤物語りを実現する能力、⑥実践知を組織する能力、という六つの能力を持つ。
- 実践知リーダーが判断する際に重要なのは、「企業は社会の公器」であるという意識を持ち、世のため人のために何が最善の判断かの基準を持つことだ。最善の判断を下しながら全員経営を実現するのがリーダーであるが、そこには共通善に向かった必死にやり抜くというファイティングスピリッツが必要なのである。

(参考:「We d g e」2019 年 8 月号)

古典に学ぶ

富は社会の助力を受けている

(解説) 富の度を増せば増すほど社会の助力を受けている訳だから、この恩恵に酬ゆるに救済事業をもってするがごときは、むしろ当然の義務で、できる限り社会の為に助力しなければならぬはずと思う。自己を愛する観念が強いだけに、社会をもまた同一の度合いをもって愛しなければならぬことである。世の富豪は先ずかかる点に着眼しなくてはなるまい。

(参考: 渋沢栄一「論語と算盤」: 国書刊行会)